

第2回広帯域極限電磁波生命理工連携研究会

「光線力学療法・光免疫療法の進展と光分子科学研究の展開」

3月16日(水) 13:00～

オンライン

神戸大学分子フォトサイエンス研究センター、福井大学遠赤外領域開発研究センター、徳島大学ポストLEDフォトリクス研究所、神戸大学バイオシグナル総合研究センターの4研究施設は、マイクロ波から紫外におよぶ帯域の新規な光源と先端的計測手法の開発、それを用いた様々な分野での応用研究について連携活動を行っています。今回は、光反応の生命医学応用ということで、表題の研究テーマの関連分野の最先端でご活躍の研究者の方をお招きし、最新の研究成果を紹介していただくとともに、今後の展開について議論します。

13:00～13:05 はじめに 富永圭介(神戸大学分子フォトサイエンス研究センター)

13:05～13:35 高山 哲治(徳島大学大学院医歯薬学研究部消化器内科学/ポストLEDフォトリクス研究所)

「蛍光色素を用いた消化管腫瘍の内視鏡診断と治療」

13:35～14:05 稲波 修(北海道大学大学院獣医学研究院)

「光免疫療薬剤IR700フタロシアニン誘導体の近赤外光照射による凝集体生成機構とそのがん細胞死への関与」

14:05～14:35 森垣 憲一(神戸大バイオシグナル総合研究センター/農学研究科)

「光重合性脂質を用いたパターン化人工生体膜の創成」

14:35～14:45 休憩

14:45～15:15 平川 和貴(静岡大学工学部化学バイオ工学科)

「光線力学的療法における電子移動酸化機構の可能性」

15:15～15:45 岡本 翔(神戸大分子フォトサイエンス研究センター)

「光線力学療法への応用に向けた新しい光アップコンバージョン材料の開発」

15:45～16:15 松原 亮介(神戸大理学研究科)

「光応答性分子の構造設計と有機合成」

16:15～16:20 おわりに 富永圭介(神戸大学分子フォトサイエンス研究センター)

[問い合わせ先]

富永圭介、大久保晋

神戸大学分子フォトサイエンス研究センター

mprc-joint@research.kobe-u.ac.jp